

「Music Fusion in Kyoto 音楽祭」

プロのピアニストの演奏を鑑賞しました！

10月24日(木)に、国内外の音楽家による音楽鑑賞や、子どもの頃から音楽に親しむ機会を創出する事業の一環とした、**京都府主催の「Music Fusion in Kyoto 音楽祭」教育プログラム**が本校で行われました。**ピアニストの田村響**(京都市立芸術大学准教授)さんが来校され素晴らしい演奏をしてくださいました。

コンサートは、小学部で何年間も歌い続けている「♪ありがとうの花」の演奏から始まりました。児童生徒たちはピアノに合わせて手話なども交えて合唱し、一気にピアノの世界に引き込まれました。

その他の曲目は、ワルツ第1番「華麗なる大円舞曲」変ホ長調作品 18 や、幻想即興曲嬰ハ短調作品 66(どちらもショパン作曲)等で、ロマン派の時代の曲を6曲(ショパン以外にラフマニノフやシューベルトの曲も)演奏していただきました。繊細な音色やダイナミックな演奏まで幅広い音域の表現を聴くことができました。いつも授業で使用している音楽室のグランドピアノでの演奏でしたが、普段とは音色が違って聴こえ、その美しい音色に児童生徒たちは魅了されました。

最後に児童生徒たちはピアニストの田村さんと握手や、写真撮影をするなどして素晴らしい演奏のお礼を伝えたり、交流をしたりしました。音楽に親しむとてもよい機会となりました。

